

## 【2023年10月 月間予定表 — 槻辻北校 —】



## 10月の予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	第4回「V模試」(中3対象)
5	木	休校日
6	金	第4回「V模試」(中3対象)
7	土	「土曜特訓③」(中3対象 in 槻辻北校)
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	休校日
13	金	
14	土	「土曜特訓④」(中3対象 in 槻辻北校)
15	日	
16	月	● 学習報告会開始 (中3以外対象)
17	火	
18	水	
19	木	休校日
20	金	
21	土	休校日
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	休校日
27	金	
28	土	「土曜特訓⑤」(中3対象 in 槻辻北校)
29	日	
30	月	第4回実力テスト期間(小4~中2対象) 第5回「V模試」期間(中3対象)
31	火	▼

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

## 【夏期講習のMVP】

- 中3 K.S. さん
- 中3 N.H. さん
- 中3 M.Y. くん
- 中3 I.A. さん

立誠名物「超・ハードな夏期講習」を乗り切った受験生たち。その中から特に小テストの成績優秀だった生徒を選びました。毎日夜遅くまで、宿題に追われながらの勉強…。中3全員、本当によく頑張りました。お疲れさま。

## 10月行事について

●学習報告会：お子さまの現在の学習状況を詳しくお伝えいたします。

## 【あなたの生き場所】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

盛唐の詩人・李白(りはく)。

李白は、とにかくスケールが大きい。

自称「わけあって人間界へ来てしまった仙人」で、「オレが寝転がれば、大地が敷布団で、青空が掛け布団だ」という意味の詩を残しています。

李白は究極の自由人です。何しろ、当時の皇帝に呼ばれて、酔っぱらったまま宮中にあがったとか。湖に映った月をとろうとしておぼれたなんてエピソードもあります。

しかし一方では、繊細な詩も残しています。

「天生我材必有用(天、我が材を生ず、必ず用あり)」

「天は自分の才能を見込んでこの世に送り出してくれた。だから、いつか必ず社会の役に立つのだ」という意味です。

一見、自分の才能に自信をもっているなあと思いがちですが、でも、実はそうではない。

本当に自信をもっているのであれば、わざわざ言葉にしなかったはず。

「自分は生きている意味があるのだろうか？」

「自分はなんのために生まれたのだろうか？」と、いつも自問自答して、ようやく導きだされた言葉のように私には感じられるのです。

豪快に見える人ほど、実は繊細だったりするものですが、まさに李白もそうだったと思います。

豪放に振る舞う裏側で、かろうじて自分の存在意義を見つけだしていたのではないかと。自信を失い、生きる意味を見出せなくなる経験は、誰にでもあるのではないのでしょうか。

100パーセント自分に自信のある人なんていません。

みんな「これでいいのか」「自分に価値はあるのか」と悩みながら生きている。

自信なんてなくて当たり前。

歴史に名を残している人だって、劣等感をもっている人がほとんどです。

空海(くうかい)だって、最澄(さいちょう)だって、親鸞(しんらん)だって、自分のことを「才能がない」とか「最低の人間」と書に記しています。

決して健全とは言えない学生時代を過ごしていた私も、当時は生きている実感などほとんどありませんでした。

生きる意味を見出せずに、ただ、なんとなく生きている……それが苦しくて、苦しくて。もし、私が死んでしまっても、私のことを惜しんでくれる人なんて1人もいないんだろうな……と思うと、自分の居場所がどこにもないんだと気づきます。

そんなときは、自分にこう言いかけさせてきました。

「いつか世の中のためになることを絶対にやる。いまはその準備期間だ」と。

あれから20年。

いま、教育者になった私を、必要としてくれる人がいます。こんな私にも、役に立てる場所ができました。

それは、もう、涙があふれでるくらいうれしいことです。とてもしあわせなことです。

生まれてきて良かった。今まで生きてきて本当に良かった……と心から思えるんです。

子どもたち。

目の前にある、やらなければいけないことに、真剣に、一生懸命に取り組みなさい。

そうすれば、必ず、次への道がひらけます。

そしてまた、そこで、自分がやらなければいけないことができ、それに本気で取り組む。

すると、また次の道がひらけて……。

そうやって生きていくうちに、いつか、きっと、あなたにしかできない何かと出会います。

そのときに、はじめて、人の役に立てることの本当の喜びを知りましょう。

そが人生のスタートライン。ようやくあなたの人生がはじまるのです。

大丈夫。

あなたの存在意義は、天が証明してくれている。

なぜなら、あなたはこの世に生を受けたのだから。

自分を信じられないときは、天を信じてください。

いまは思いどおりにできない自分でもいい。でも、やがてできるはずと、天を信じ、あとはひたすら一歩一歩進んでいくだけです。

塾長 山田 大介